



院内集会 2024/1/23

日本消費者連盟 洗剤部会 香害をなくす連絡会

平賀典子

## 香害アンケート実施

### 香りの被害についてのアンケート

近年、柔軟剤などの香りによる健康被害を訴える人が増加し、「香害」が知られるようになりました。2017年、日本消費者連盟が電話相談「香害110番」を実施したのをきっかけに、これまで同じ問題意識を抱えていた各地の市民団体が協力し「香害をなくす連絡会」を立ち上げ、行政などへの働きかけを行ってきました。そしてこのほど、香害をより広く社会に周知するために、香り被害についてのアンケートを実施し、実態を調査することにしました。この結果をもって香害をなくす要請活動につなげていきたいと思っておりますので、多くの皆様にアンケートへのご協力をお願いいたします。アンケート集計結果につきましては、日本消費者連盟のHPでお知らせする予定です。

アンケート実施団体：香害をなくす連絡会（日本消費者連盟、ダイオキシン・環境ホルモン対策国民会議、有害化学物質削減ネットワーク、化学物質過敏症支援センター、香料自業を求める会、日本消費者連盟関西グループ、反農業東京グループ）

アンケート締切：2020年3月31日

1. 香りつき製品（柔軟剤や香りつき合成洗剤、消臭剤など）において具合が悪くなったことがありますか？

- ある
- ない

**回答数 9,332件！**

一般9030件+化学物質過敏症支援センター302件

## 香害とは

- 柔軟剤、消臭除菌スプレー、制汗剤、芳香剤、合成洗剤などの強い香りを伴う製品（化学物質）による、健康被害のこと。体臭は含まれない。
- 香害はニオイの好き嫌いではなく、健康被害や病気に関わる問題
- 頭痛やめまい、目や喉の痛み、咳、吐き気など様々な症状
- 香害により「化学物質過敏症」という病気を発症して、重症化してしまうおそれあり

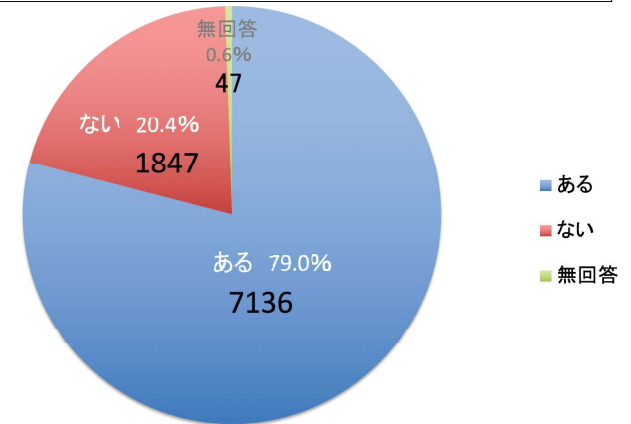


**作用が長く続く→日用品による化学物質の害**



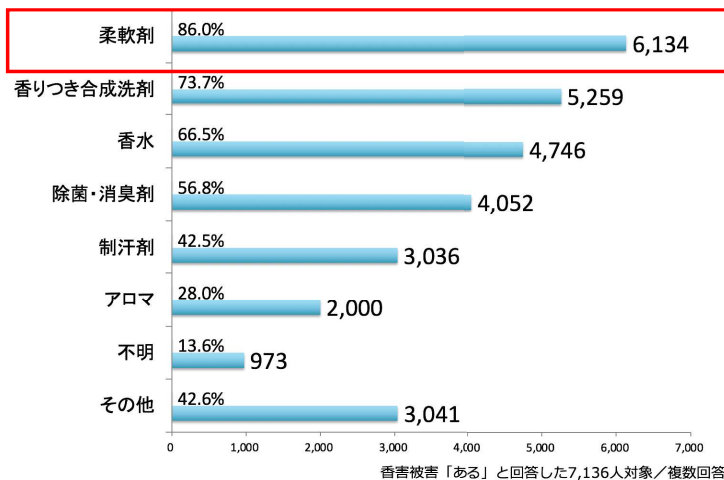
1. 香りつき製品（柔軟剤や香りつき合成洗剤、消臭剤など）において具合が悪くなったことがありますか？

**8割、7000人が具合が悪くなったことがあると回答**



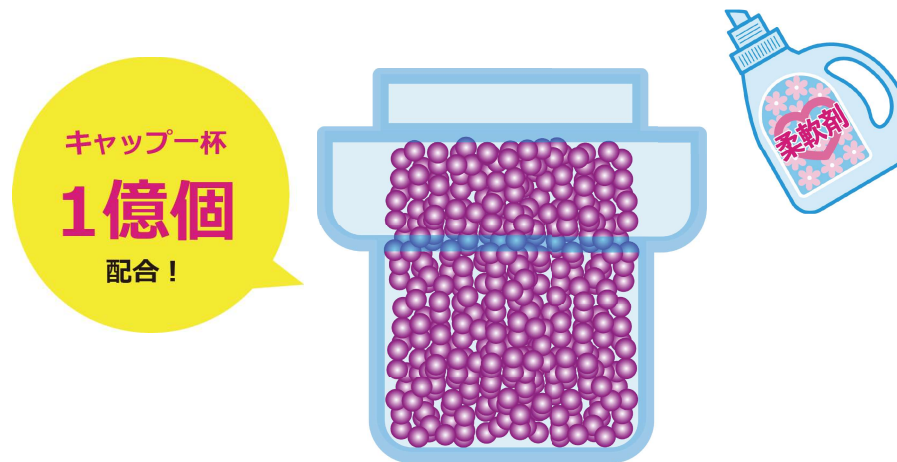
回答数 9,030件のうち

2. 以下は「ある」と回答した方に質問です。どんな製品ですか？  
(複数回答可)



香害をなくす連絡会「香りの被害についてのアンケート」2019年12月～2020年3月31日実施より

## マイクロカプセル香料



## 柔軟剤の問題点

### 【背景】

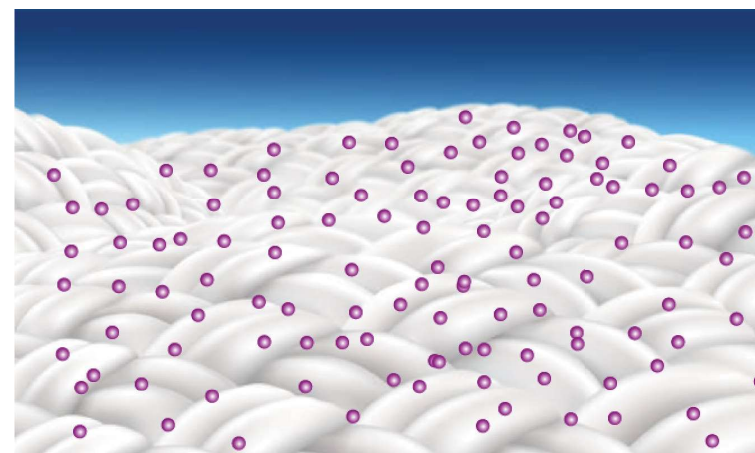
- ・「香りの強い洗濯洗剤・柔軟剤」ブーム
- ・大量のテレビCM
- ・子どもから老人まで男女問わずに使用

### 【成分】

- ・「第四級アンモニウム塩」皮膚刺激強い
- ・「合成香料」（石油化学製品物）
- ・「**マイクロカプセル**」香りが長く続く、移香
- ・「揮発性有機化合物（VOC）」の複合影響



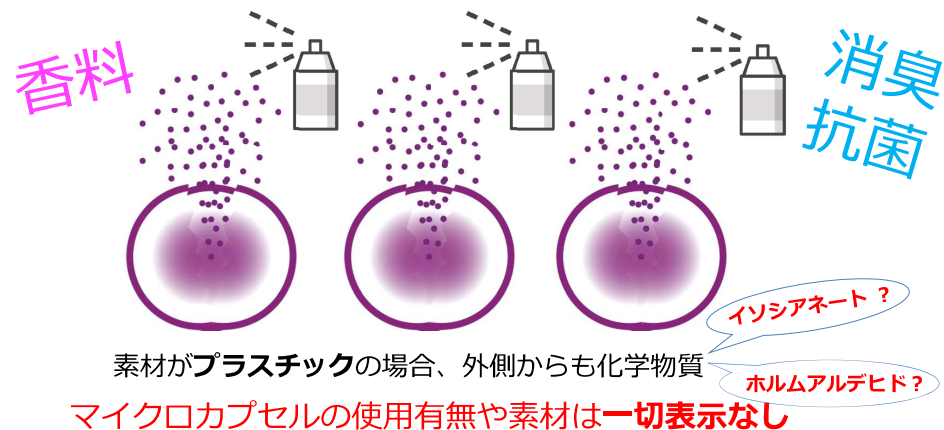
## マイクロカプセル香料



大量のカプセル（成分）が、繊維表面や繊維の奥に吸着

# マイクロカプセル香料

• カプセルが時間差で弾けることで作用が持続



# マイクロカプセル香料の画像

C社：柔軟剤のマイクロカプセル

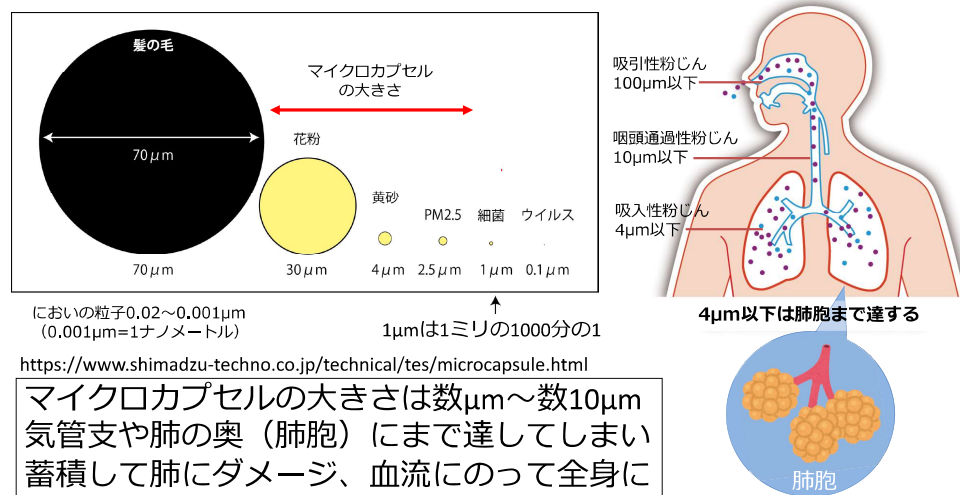


アクリル繊維に付着した柔軟剤の香料カプセル  
デジタル顕微鏡で1000倍+画像処理したもの  
丸い粒の中にさらに小さい粒々が見える

香料カプセルがはじけた残骸と思われるもの

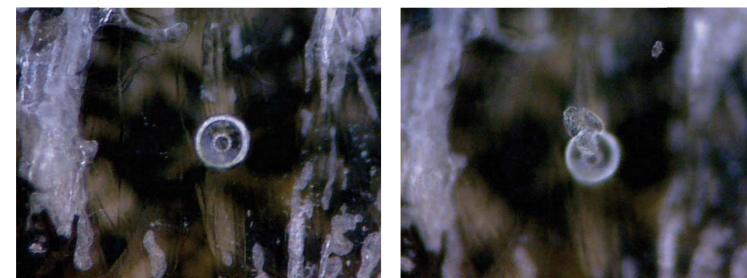
NPO法人VOC研究会 調査・研究担当理事より画像提供

# マイクロカプセル香料のサイズ



# 空中を漂うマイクロカプセル香料

住宅街から飛んできたマイクロカプセル



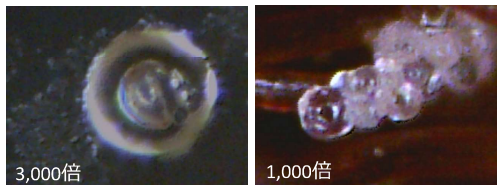
20180905183240  
崩壊前 光学1,000倍 外径は48µm  
左右の氷みたいな白いのは両面テープの粘着剤です

20180905183832  
観察中に自然崩壊した 光学1,000倍  
上に飛び出た液状の中の粒は1µmやそれ以下の直径

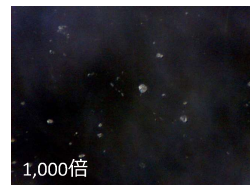
NPO法人VOC研究会 調査・研究担当理事より画像提供

## 各社のマイクロカプセル香料

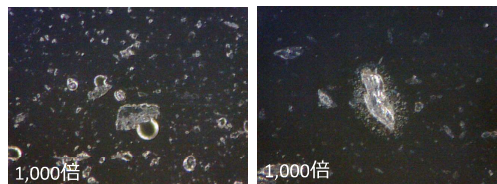
A社：カプセルの中にまたカプセル



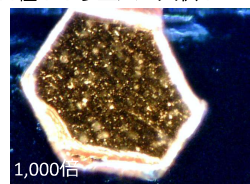
B社：点にしかな見えないサイズ



C社：カプセルと溶けていく塊の複合



A社?：ウエハース状?



NPO法人VOC研究会 調査・研究担当理事より画像提供

## マイクロビーズは自主規制



歯磨き粉や洗顔剤などに使われていたマイクロビーズ（直径1mm以下の球形の微粒子）は、米国、韓国、フランス、イギリス、台湾、ニュージーランド、カナダなどで禁止。日本では改正「海岸漂着物処理推進法」により日本化粧品工業会が2019年に自主規制。

<移香WEBアンケート> (2022/1/22~2/11) 回答600件、コメント445件より  
香害をなくそうFBページにて実施



使っている人は嗅覚疲労が起きていて気づかない

## EU、環境省は？

- 欧州委員会、意図的に添加されたマイクロプラスチックを制限する措置を採択  
「洗剤や柔軟剤」も対象に 2023年9月23日付
- 環境省も「マイクロカプセルはマイクロプラスチックのひとつである」と認めているが、「未解明の部分が多い」「実態把握や科学的知見の収集等に努める」
- 改正「海岸漂着物処理推進法」に則りマイクロビーズのように日本も規制すべき

予防原則

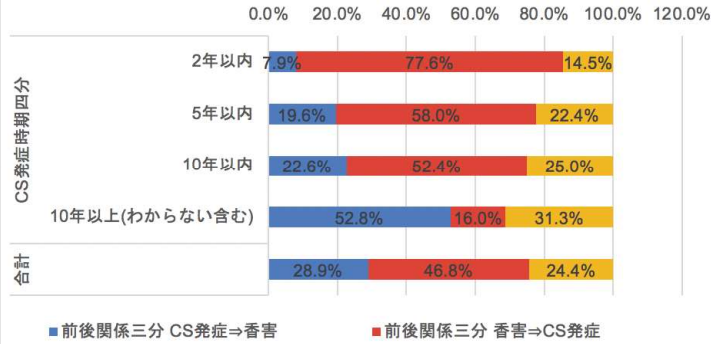
被害が出ているのに規制されない

<https://www.eeas.europa.eu/delegations/japan/>

環境と健康を守る：欧州委員会、意図的に添加されたマイクロプラスチックを制限する措置を採択\_ja?s=169

「香害と化学物質過敏症に関するアンケート」香害をなくそうFBページ2023年3月1日～3月22日実施 回答数602人より

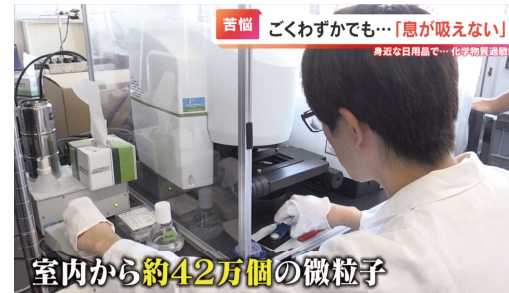
### CS発症時期別に見た香害との前後関係 $\chi^2=100.8 (p<.0001)$



### 近年になればなるほど、CS発症要因として「香害」が顕著になっている

- 柔軟剤などの香料製品から香害を感じるようになり、その後にCS症状が出るようになった
- 香害によって、自分がもともとCSの兆候があることに気づいた
- 別の要因で既にCSを発症しており、香害にも悩まされるようになった

## 「香り成分で体調不良に…」より



柔軟剤を使って部屋干した室内を分析したところ  
服や床から約42万個の微粒子が検出された



柔軟剤には約900種類の化学物質が含まれる

早稲田大学 創造理工学部 大河内 博 研究室の研究  
CBCテレビ「チャント！」2023年11月13日放送より

### 厚生労働科学研究成果データベース

ホーム	研究成果検索	研究分野一覧	担当課一覧	研究事業表一覧
<p>種々の症状を呈する難治性疾患における中枢神経感作の役割の解明と患者ケアの向上を目指した複数疾患領域統合多施設共同疫学研究</p>				

文献情報	
文献番号	202211048A
報告書区分	総括
研究課題名	種々の症状を呈する難治性疾患における中枢神経感作の役割の解明と患者ケアの向上を目指した複数疾患領域統合多施設共同疫学研究
課題番号	20FC1056
研究年度	令和4(2022)年度
研究代表者(所属機関)	小橋 元(獨逸医科大学 医学部)
研究分担者(所属機関)	<ul style="list-style-type: none"> <li>井上 謙一(公益財団法人神経研究所 研究部)</li> <li>竹島 多賀夫(獨逸医科大学 脳神経内科・麻痺センター)</li> <li>西上 智恵(甲南女子大学 看護リハビリテーション学部)</li> <li>西原 真康(愛知医科大学 医学部 学術的構みセンター)</li> <li>福原 勝敏(東邦大学 医学部)</li> <li>藤井 真子(九州大学病院 心療内科)</li> <li>森岡 真(獨逸医科大学 理学部)</li> <li>坂部 貢(獨逸医科大学 医学部)</li> <li>岩田 真(獨逸医科大学 理学部)</li> <li>野村 志輔(獨逸医科大学 内科学(神経))</li> <li>香山 康夫(獨逸医科大学 薬学部公衆衛生学講座)</li> <li>佐々木 博一(東北大学大学院歯学研究科)</li> </ul>
研究区分	厚生労働科学研究費補助金 疾病・障害対策研究分野 難治性疾患政策研究
研究開始年度	令和2(2020)年度

<https://mhlw-grants.niph.go.jp/project/163139>

更新日：2023-12-04

厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患政策研究事業）  
（分担）研究報告書

化学物質過敏症候群患者の中枢感作検証

研究分担者 坂部貢 千葉大学予防医学センター

#### 【研究結果・考察】

結果：令和4年度は、CS症状有訴者の症例について調査し、症状出現の契機（要因）に関する最新動向について調査した。その結果、約70%の有訴者の契機が、柔軟剤、洗剤、除菌剤等に含まれる香料の香り（臭気）であることがわかった。

さらに、CS症状を訴える集団の脳科学的解析に関する最新の研究報告を調査し、CS有訴者に認められる脳科学的な共通点について検討した結果、有訴者では、前頭前野の活動が、非有訴者と比して高いこと、大脳辺縁系を構成する神経核群のネットワークについても同様の傾向が見られた。

考察：今回の調査では、柔軟剤に含まれる香料の香りと症状出現に強い相関性があり、嗅覚に関する神経路を通して、高位中枢の活動、特に情動反応に関する活動を強く惹起することがわかった。よって、個人及び集団における生活衛生上の対策を立てる上で、香料の使用は十分に考慮される必要があると考えられた。

## 「香り成分で体調不良に…」より



早稲田大学 創造理工学部 大河内 博 研究室の研究  
CBCテレビ「チャント！」2023年11月13日放送より

# 国（5省庁連名）香害啓発ポスター



2021年8月



2023年7月改訂版

- 5省庁連名
- 消費者庁
  - 文部科学省
  - 厚生労働省
  - 経済産業省
  - 環境省

**使用量の目安  
では解決しない  
製品の問題！**

